

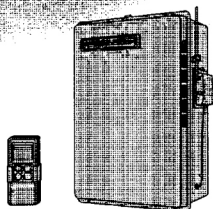
取扱説明書

〈BL認定品〉

ガス給湯器

屋外式 33-779 型

型式



このたびは、大阪ガスのガス給湯器をお買い上げいただきまして、ありがとうございました。

- ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。なお、ご不明な点があればお買い上げの販売店にお問い合わせください。
- 別添付の保証書とともに、この「取扱説明書」を大切に保管してください。
- この取扱説明書を紛失した場合は、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにて再購入してください。

 大阪ガス

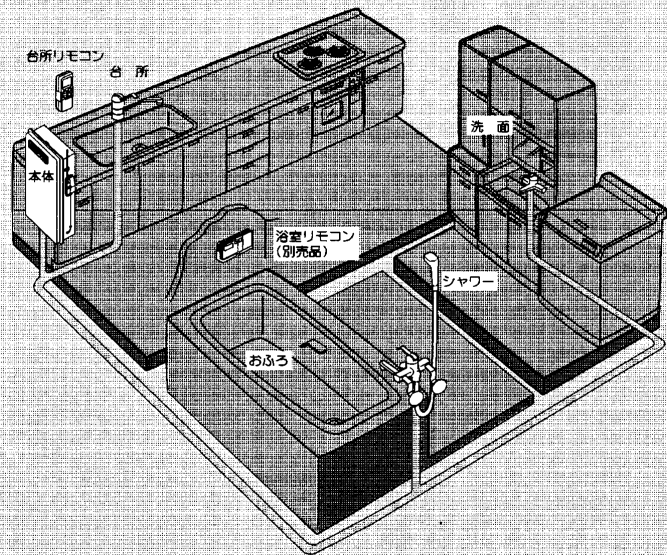
大阪ガスのお問い合わせ先

大阪事業本部 〒550-0023 大阪市西区千代輪3丁目南2-37 電話 大阪 06(586)1122
南部事業本部 〒590-0973 堺市住吉橋町2-2-19 電話 堺 0722(38)1131
和歌山支社 〒640-8033 和歌山市本町1-5 電話和歌山 0734(31)2481
北東部事業本部 〒578-0926 東大阪市桶狭2-3-17 電話河内 0729(02)1131
北部事業所 〒569-0025 高槻市森の里町39-6 電話高槻 0726(71)0361
奈良支社 〒831-0036 奈良市学園北2-4-1 電話奈良 0742(44)1111
兵庫事業本部 〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-8-2 電話神戸 078(360)3100
姫路支社 〒670-0836 姫路市神屋町4-8 電話姫路 0792(85)2221
豊岡支社 〒668-0047 豊岡市三坂町6-5-7 電話豊岡 0796(23)2221
京滋事業本部 〒900-8815 京都市下京区中安寺東田町1 電話京都 075(311)7381
滋賀支社 〒525-0037 草津市西大路町5-3-4 電話草津 077(562)5311
滋賀東支社 〒522-0074 彦根市大東町12-1-1 電話彦根 0749(22)3131
長浜営業センター 〒528-0058 長浜市南長沢町3-4 電話長浜 0749(62)7171
本 社 〒541-0046 大阪市中央区平野町4-1-2 電話大阪 06(202)2221

大阪ガス株式会社

安定した湯温で快適なお湯生活!!

- 軽電・コンパクト / 住まいの場所を取らず、すっきり設置。
- 万一の異常をお知らせするOKモニター付。
- 手元からでも操作できる電波リモコン。
- 給湯の断続的な使用時に温度変化の少ない、Q機能付。
- 設定温度のお湯が速く出るように機器内のお湯を保温する給湯保温機能付。



この取扱説明書の本文中に出てくる「浴室リモコン」は、カタログなどで記載している「シャワーリモコン」と同じものをいいます。(ただし、38-788型のリモコンに限ります。)

入浴が快適に!

本器は一般家庭用のため、業務用には使用しないでください。著しく機器の寿命が縮まります。

もくじ

必ずご確認ください

	ページ
● 安全上のご注意	4
● 使用上のお願	9

使いかた

	ページ
● 初めてお使いになるとき	11
● お湯の出しかた	12
● 給湯保温運転のしかた	14
● 貯湯保温予約のしかた	16
● お湯はりのしかた	18
● 電池交換のしかた	20
● 日常の点検と手入れ	22

必要なときにお読みください

	ページ
● 故障かな?	24
● 凍結予防について	28
● 各部のなまえ	31
● 仕様	34
● アフターサービスについて	35




安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

- ⚠ 危険** この表示の欄は、「死亡または重傷などを與う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
- ⚠ 警告** この表示の欄は、「死亡または重傷などを與う可能性が想定される」内容です。
- ⚠ 注意** この表示の欄は、「傷害を與う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

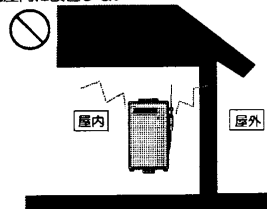
■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は、絵表示の一例です。)

-  このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
-  このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
-  この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 危険

設置工事時のご注意

■屋内に設置しない



燃焼排ガスが室内に充満したり、正常な給排ガスができないため異常燃焼し、酸欠や一酸化炭素中毒などの原因となります。

■ガス漏れに気付いたときは、ガス栓を閉め、もよりのガス会社へ連絡する



ガス会社に連絡する



そのままにしておくと、引火し、爆発・火災の原因となります。

※混合水栓は、レバーを上げた状態が給湯性「開」の場合で説明しています。

⚠ 警告

■異常燃焼・臭気・異常音を感じたとき、地震・火災のときは次の手順に従う



運転・給湯保温予約スイッチを「切」にする



給水元栓・ガス栓を閉める



お買い上げの販売店またはガス会社に連絡する



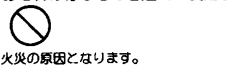
そのままにしておくと、火災の原因となります。

■スプレー缶を給排気口の前方に置かない、前方で使用しない



熱でスプレー缶の圧力が上がり、爆発・火災の原因となります。

■ガソリン・ベンジン・灯油など引火のおそれのあるものを近くで使用しない



そのままにしておくと、火災の原因となります。

■お出かけやお休みなど長時間使用しないときは、運転・給湯保温予約スイッチを「切」にする



旅行など、長時間使用しない場合は凍結予防のため水抜きを行なう(取扱ページ参照)

ガス漏れが生じた場合、火災の原因となります。

■給湯・シャワー使用時はまず優先表示の点灯・設定温度を確認する



確認を怠ると、やけどの原因となります。

■ガス漏れ時は、絶対に火をつけたり電気器具のスイッチの「入・切」などはしない



引火し、爆発・火災の原因となります。

■燃えやすいものは離す



上記の離隔距離を確保しないと、火災の原因となります。

安全上のご注意 必ずお守りください

給湯・シャワー使用時のご注意

■シャワー使用時は、配管内の湯が出てしまふまで待ち、手のひらで湯温を確認したのち使用する



確認を怠ると、やけどの原因となります。

■熱湯と水との混合水栓では、必ず先に熱湯の栓を止める



水栓を先に止めると配管内に熱い湯が残り、再出湯時熱い湯が出てやけどの原因となります。

■混合水栓ではシャワーと蛇口との切り換えレバーは必ず定位置まで回す



途中で止めると熱い湯が出て、やけどの原因となります。

■混合水栓を使用している場合他の給湯栓を開けるとやけどの恐れがあります



やけどの注意

急に熱い湯が出る場合があります。

●配管内の熱い湯が出てしまふまで待ち、手のひらで湯温を確認したのち使用してください

■給湯・シャワー使用時は、使用者以外温度を変えない



高温に設定されると熱湯によるやけどや、低温に設定されたリスイッチ「切」にされると冷水になり、びっくりしてけがの原因となります。

■医用電気機器の近くでは使用しない
医用電気機器を近づけない



電波が医用電気機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となります。

■必ず銘板に表示のガス・電源を使用する



製造年月(例:〇年×月製)を示します。

他のガス種・電源を使用すると機器が正常に作動しなくなり、異常燃焼し、一酸化炭素中毒や火災などの原因となります。

■機器の設置、移動の工事はお買い上げの販売店に依頼する



正常に機器が設置されないことや火災や機器故障の原因となります。

■増改築などにより屋内状態にしない(波板などにより囲みさない。)



正常な給排気ができなため異常燃焼し、一酸化炭素中毒などの原因となります。

■給排気口をおおわない



火災や異常燃焼による機器故障の原因となります。

警告

■自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くでは使用しない



電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となります。

■電源プラグは根元まで確実に差し込む



差し込みが不十分ですと、感電や発熱による火災の原因となります。

■電源プラグのほりこりなどは定期的にとる



プラグにほりこりなどがたまること、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。

■濡れた手で、電源プラグの抜き差しをしない



感電の原因となります。

■電源コード・電源プラグを破損させるようなことはしない



傷ついたり、加工したり、熱器具(高温部)に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたりしない

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因となります。

■コンセントや配線器具の定格を超える使い方や交流 100 V 以外での使用はしない



たご配線などで、定格を超えると、発熱による火災の原因となります。

■電源プラグを抜くときは、コードを持たずにプラグをもって抜く



コードを引っ張ると、コードが破損し、感電・ショート・火災の原因となります。

注意

■点火時、消火時、使用中はリモコンの燃焼表示の点灯・消灯を確認する



確認を怠ると、機器の異常を早期に発見できなくなります。

■アース接続されていることを確認する



漏電が生じた場合、感電の原因となります。
●アース接続されていない場合は、販売店に依頼してください。

安全上のご注意

必ずお守りください

⚠️ 注意

■給湯・シャワー・お湯はり用として使用する

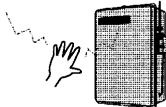


他の用途に使用すると、火災や機器故障の原因となります。

■使用中や消火直後は、排気口付近に触れない



接触禁止



やけどの原因となります。

■リモコンは落としたり、踏みつけたりしない



けがやリモコン故障の原因となります。

■排水の不良などで機器が冠水するような状態では使用しない



火災や異常燃焼による機器故障の原因となります。

●販売店にご相談ください。

■車両・船舶への設置はしない

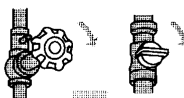


振動により機器が転倒し、火災や機器故障の原因となります。

■点検・お手入れは次の手順に従う



給水元栓・ガス栓を閉める



電源プラグを抜く



機器が冷えてから行なう

(※2ページ参照)

やけどや機器故障の原因となります。

■お客様ご自身で修理・分解・改造をしない(フロントカバーを外さない)



分解禁止



不備が生じた場合、火災や機器故障の原因となります。

●販売店に依頼してください。

■機器内に長時間たまっていた水や、朝一番に使用のお湯は飲まない、調理に使わない



健康を損なう恐れがあります。(雑用水としてお使いください)

■機器の上ののったり、物をのせたりしない



やけどや機器の転倒により、けが・機器故障の原因となります。

■凍結後、再使用する際は全ての給湯栓から水が出ることを確認し、機器および配管から水漏れのないことを確認する



水漏れによる床や壁などの損害は、お客様の負担となります。

使用上のお願い

■ソーラーシステム(太陽熱温水器)と接続する場合は次に従う

- ・50℃以下のお湯を使用するときは、リモコンの運転スイッチを「切」にして混合水栓で調節する
- ・入水温度が60℃を超えると沸騰防止装置により自動的に燃焼を停止します。(自動的に復帰します)
- ・真空断熱型などでソーラーシステムからの出湯温度が60℃以下に調整できないものには接続しない

機器への給水温度によっては、湯温が設定温度にならない場合があります。

■この機器の付属品、補助用具以外は使用しない

機器故障の原因となります。

■リモコンは周囲が金属でおおわれた部屋に設置したり、机の中などに置かない

電波が通らず、通信不能となります。

■断水のときは、給湯栓を閉め、運転スイッチを「切」にする

給湯栓を閉める



運転スイッチを「切」にする



そのままにしておくこと、機器故障の原因となります。

■浴室リモコン(別売品)は、浴室外で使用しない

離れた場所で高温に湯温設定されると、やけどの原因となります。

■リモコンを取付板から外した時は、子供の手の届かないところに置く

子供がいたずらした時、お湯がで続ける場合があります。

使用上のお願い

■停電のときは、給湯栓を閉める

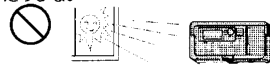
燃焼が停止し、水になります。

■台所リモコンは直射日光、水しぶき・蒸気のかかる場所で使用しない、設置しない



水しぶきなどがかかると台所リモコン故障の原因となります。

■浴室リモコン(別売品)は直射日光の当たる場所で使用しない、お湯に浮かべたりしない



浴室リモコン故障の原因となります。

■機器は周囲が金属でおおわれた場所に設置しない

電波が通らず、通信不能となります。

■テレビやラジオとは1.5 m以上離す

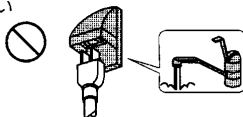
上記の距離を確保しないと雑音の原因となります。

■使用後は運転スイッチを「切」にする



凍結し給湯管が破裂した場合や、子供がいたずらしたときお湯が出続ける場合があります。

■燃焼中、電源プラグを抜いて消火しない



機器故障の原因となります。

■混合水栓を使用する場合、ときどき水だけを流す、またサーモキシングバルブご使用時はリモコンの温度設定をバルブの温度設定より高め(3~5℃)にする

給水側の水が長い間流れないと、一瞬にごった湯(赤水など)が出る場合があります。

■混合水栓を使用の場合、出口が絞られていないもの(瞬間湯沸器用混合水栓)を選ぶ

機器動作不良の原因となります。

■水圧の低い地域では泡沫水栓を使用しない

機器動作不良の原因となります。

■リモコンは壁に固定した取付板にセットし、使用する

リモコンを放置されると、子供がいたずらしたとき故障の原因となります。

■夏期などお湯がでないときは湯量を多くして使う

水温が高いとき湯量を絞ると、設定温度より高くなる場合があります。

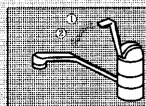
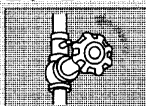
初めてお使いになるとき

通常はスイッチ操作を行なうと画面表示部のライトが約5秒間点灯します。

〈画面表示部のライトを消灯したまま使用する場合〉
運転スイッチを「切」にし、給湯/シャワーの「ぬるい」スイッチを約5秒間押し、再度約5秒間押すと通常の状態になります。

※混合水栓のレバーを上げた状態が給湯栓「開」の場合で説明してあります。

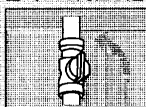
1 ■水の出ることを確かめる



給水元栓
給湯栓を開ける

①開けて水を出し、ぬめる。

2 ■ガスの開栓と通電を確かめる



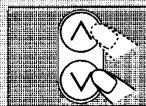
ガス栓を開け
電源プラグを
差し込む

3 ■現在時刻を合わせる (台所リモコンの操作カバーを開けて行ってください)



押す
「午前 0:00」が点滅。

午前 0:00



時刻を合わせる
例 午後 2時10分に合わせる。

午後 2:10



押す
「午後 2:10」が点滅。

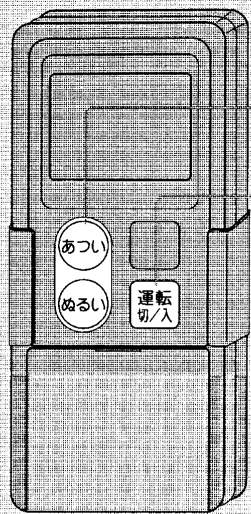
午後 2:10



お知らせ

▲▼ スイッチは、1回押すごとに1分ずつ変わり、押し続けるごとに1分ずつ変わります。

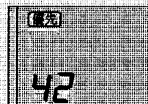
お湯の出しかた (台所・洗面所)



台所リモコン



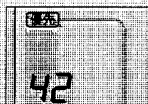
押す
(画面が表示していることを確かめる。)



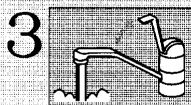
前回の温度
●前回の温度が「76」のとき、安全のため「42」が点灯。




温度を設定する
●約38℃～45℃の間と約46・47・60・75℃で設定できます。



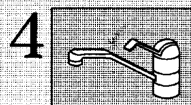
優先表示
(下記参照)



給湯栓を開ける
●「」が点灯。



燃焼表示




給湯栓を閉める
●「」が消灯。

■ 2回目以降は
⇒前回と同じ温度の湯が出ます。



お知らせ

- 設定温度が「76」のとき⇒安全のためブザーが鳴ります。
- 給湯性を絞りすぎると⇒無い湯が出たり、消火することがあります。
- 給湯温度は目安です。
- 画面表示部のライトがつかなくなり「」が点滅しているとき
⇒電池交換してください。(電池は別売)
- リモコンの運転スイッチ「切」の状態でも約6.5Wの電力を消費しています。



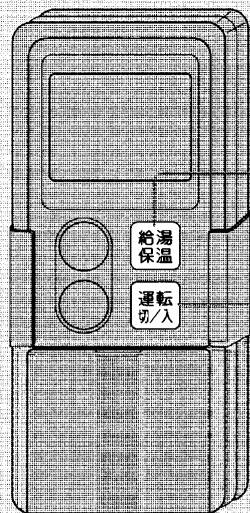
お知らせ

優先について(浴室リモコンがある場合)

- 優先表示の出ている方のリモコンのみ給湯温度を設定できます。
- 優先表示が消えているときは⇒浴室リモコンの浴室優先スイッチを押す。
- 浴室優先スイッチは⇒押すごとに「優先」が台所リモコンと浴室リモコンへ交互に移動します。

給湯保温運転のしかた

設定温度のお湯が溢く出るように、給湯使用後、約1時間機器内のお湯を保温する機能です。



台所リモコン



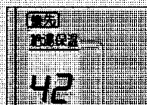
押す

(画面が表示していることを確かめる。)
※12ページに従って温度を設定しておいてください。



押す

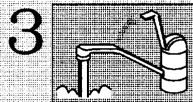
●「給湯保温」が点灯し、機器内のお湯を暖めはじめます。



給湯保温表示

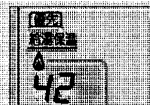


給湯保温中表示

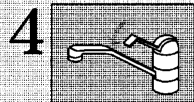


給湯栓を開ける

●「」が点灯。



点灯表示



給湯栓を閉める

●「」が点灯。
●「給湯保温中」が点灯。



給湯保温中表示

●約1時間機器内のお湯を保温します。

■給湯を長時間使用しないとき

→再度  を押す。給湯保温運転は停止します。(運転スイッチを「切」にしても停止します。)

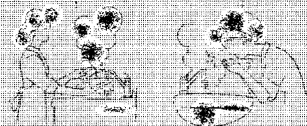
■給湯栓を閉めると

→約1時間機器内のお湯を保温します。



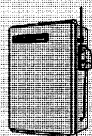
給湯保温運転について

- 給湯を約1時間使用しない
- 給湯保温運転は待機状態になります。(画面表示の「給湯保温中」が「給湯保温」に変わります。)
- 再度給湯を使用すると → さらに約1時間給湯保温運転を続けます。
- 給湯保温運転中、機器内のお湯の温度が下がると → 点火して機器内のお湯を保温します。
- 給湯栓を開いても、機器から給湯性までの水が出るまでお湯にはなりません。
- 給湯栓やシャワーから少量の水が漏れて機器内のお湯が保温できないときは → 給湯保温運転は待機状態になります。(画面表示の「給湯保温中」が「給湯保温」に変わります。)
- 給湯保温スイッチ「入・切」を連続して押すと
- 給湯保温運転は待機状態になります。
- 給湯栓の水抜き栓が一瞬、水が漏れたり、最初に熱いお湯が出る場合があります。

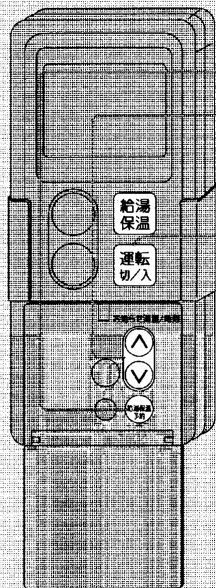


給湯保温予約のしかた

予約時刻に給湯保温運転ができる状態にする機能です。
遅朝などすぐお湯を使いたいとき便利です。



準備：現在時刻を設定しておいてください。(→11ページ)



台所リモコン



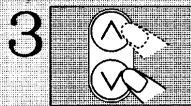
1 押す
(画面が表示していることを確かめる)



2 押す
「午前 0:00」と「予約」点滅。



点滅



3 予約時刻を合わせる
● 押すごとに10分ずつ変わり、押し続けると1時間ずつ変わります。



例 午前 7時10分に合わせる。



4 押す
● 予約時刻が記憶され、約2秒後、現在時刻に戻ります。



点灯

5 予約時刻に、給湯保温運転になります。
(→16ページ)



給湯保温中表示



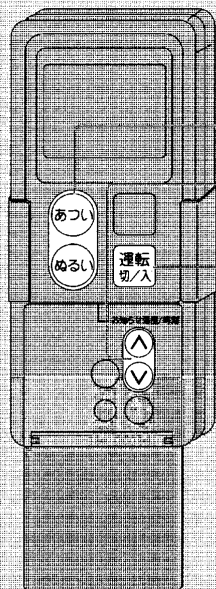
- 予約運転設定中でも、→給湯を使用できます。
- 予約時刻の約7分前から、5分間隔で点火して機器内のお湯を温めはじめます。
(画面表示は「給湯保温 予約」点灯)
- 給湯保温予約中に「給湯保温」を押しても受け付けません。
→給湯保温運転する場合、一旦「停電」を押解除してください。

■ 2回目以降、予約時刻が前回と同じ場合
→手順3の操作は必要ありません。

■ 取り消すとき
→再度「給湯保温」を押す。

■ 給湯保温予約中は、運転スイッチを「切」にしても予約は働きます。

お湯はりのしかた



台所リモコン

準備

おふろの排水栓を閉しておいてください。



1

押す
(画面が表示していることを確かめる。)



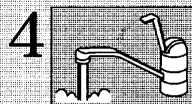
2

湯量を設定する
●約10L、100~360L (20Lきざみ)、および500Lに設定できます。



3

温度を設定する
●約38℃~45℃の間と約46~47・60~75℃で設定できます。

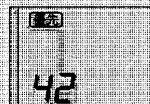


4

給湯栓を開ける
●「」が点灯。



湯量表示



温度表示

■お湯はりが完了すると
→ブザーでお知らせします。
給湯栓を閉めてください。

■途中で消火するとき、
止めるとき
→給湯栓を閉めてください。



●給湯栓をいったん閉め、再度開けると
→新たに設定量のお湯が出るまでブザーはなりません。



●お湯はり中、他の給湯栓を開けると
→おふろの湯量が少なくなります。

電池交換のしかた

台所リモコン

浴室リモコン (別売品)

- 1 運転スイッチを「切」にする
- 2 リモコンを外す
- 3 フタを外す
- 4 電池を交換する
 - アルカリ乾電池 単3形 LR6 2個
- 5 フタを取り付ける
- 6 リモコンを取り付ける
- 7 運転スイッチを押す
 - 画面が表示するのに約20秒かかる場合があります。

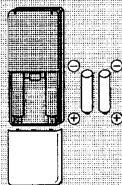


お知らせ

- 交換期間は約1年で交換してください。
- 交換電池は必ず2本一組に新しい同種の電池にしてください。マンガン電池は、寿命が短く、液漏れが生じた場合リモコンの故障につながる場合がありますので使用しないでください。
- 浴室リモコンの固定ねじとフタのねじ以外はゆるめなくてください。
- リモコンのフタの取外し・取り付けは、多少の力が必要です。

- 1 運転スイッチを「切」にする
- 2 リモコン固定ねじをゆるめる
- 3 リモコンを外す
- 4 フタのねじをゆるめ、フタを外す
 - ※パッキンは絶対に取り外さないでください。
- 5 電池を交換する
 - アルカリ乾電池 単3形 LR6 2個
- 6 フタを取り付け、ねじを締める
- 7 リモコンを取り付ける
- 8 リモコン固定ねじを締める
- 9 運転スイッチを押す
 - 画面が表示するのに約20秒かかる場合があります。

電池を交換するときは…



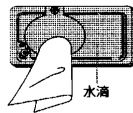
必ず運転スイッチを「切」にしてください。

→機器が一時的に正常作動しないことがあります。



リモコンの水気をよくふき取ってから交換してください。

→リモコン内に水が入ると故障します。



浴室外の湿気の少ない場所で交換してください。

浴室リモコンのグリスは絶対にふき取らないでください。(万一手などについても無害です。石けんで洗い流してください。)

グリス



浴室リモコンのフタのねじは確実に締めてください。

電池がなくなったら…



●点灯
または
●画面表示消灯



すぐに電池を交換してください。

ただし、この状態でも給湯・シャワーは安全のため約47℃以下のお湯ができます。

(台所リモコンまたは浴室リモコン(別売品)の一方だけが電池切れの場合は電池切れしていないほうのリモコンで温度設定(約38℃~約47℃)ができます。)

日常の点検とお手入れ

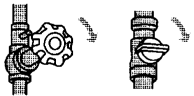
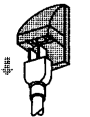
次の要領で定期的に行なってください。

本機のお手入れ

⚠ 注意

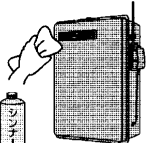
給水元栓とガス栓を閉め、電源プラグを抜いて機器が冷えてから行なう

- 1 運転スイッチを「切」にする

運転
切/入
- 2 給水元栓とガス栓を閉める
 
- 3 電源プラグを抜く
 
- 4 機器が冷えたら右記の要領で行なう

洗濯機のお手入れ

布または、スポンジに台所用洗剤をつけてふきとる。



【お願い】ベンジン・シンナーなどは使用しない!

洗面台のお手入れ

水をつけた布をかたく絞り、軽くふきとる。

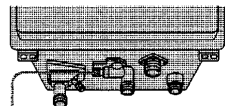


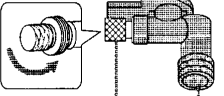
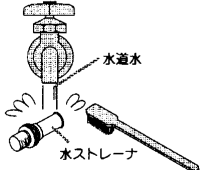
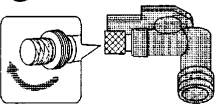
【お願い】ベンジン・シンナー・洗剤などは使用しない!

浴室の掃除

浴そう・洗面台はこまめに掃除してください。湯あかが残っていると錆イオンと化合して青く変色することがあります。

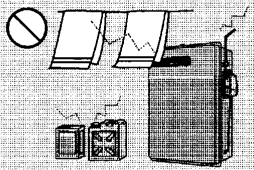
給水元栓と水ストレーナ



- 1 給水接続口にある水ストレーナははずす
 
- 2 水ストレーナ 給水接続口 歯ブラシなどで洗う
 
- 3 もとのように取り付ける
 

点検の方法

- 機器の異常音は？
- 外観に異常は見られませんか？
- 周囲に燃えやすいものを置いていませんか？
- 本体のアンテナに金属が接触していませんか？
- 本体のアンテナが破損していませんか？



定期点検のおすすめ（有料）

●ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防止、安心してより長くご使用いただくために、年1回程度の定期点検をおすすめします。お買い上げの販売店またはもよりのガス会社にご相談ください。

故障かな！?

故障と思う前に次の内容に従ってご確認いただき、それでも直らないときや原因のわからないときは、お買い上げの販売店またはガス会社へご連絡ください。

症状

ご確認ください

運転(燃焼)しない



- 電源プラグがしっかり差し込まれていますか。
- ガス栓が全開になっていますか。
- 給水元栓が全開になっていますか。
- 断水していませんか。
- 凍結していませんか。(※20ページ)
- 停電していませんか。
- ガス配管に空気が残っていませんか。
⇒点火操作をくり返す。
- 水ストレーナが詰まっていますか。(※23ページ)
- リモコンの運転スイッチが「入」になっていますか。

お湯があつくならない

- ガス栓が全開になっていますか。
- 湯と水の量の調節は適切ですか。
- 「**■**」が点灯していませんか。(※21ページ)

低温の湯が出ない

- 給水元栓が全開になっていますか。
- 水ストレーナが詰まっていますか。(※23ページ)
- リモコンの電池が切れていませんか。正しく入っていますか。(※20ページ)
- 「**■**」が点灯していませんか。(※21ページ)

リモコンの優先表示が点灯しない(浴室リモコンがある場合)

- 浴室リモコンの浴室優先スイッチを押し、優先表示の点灯を確認する。(※13ページ)

画面表示がしない

- OFFが表示していませんか。
⇒運転スイッチを押す。
- 電池が切れていませんか。正しく入っていますか。(※20ページ)

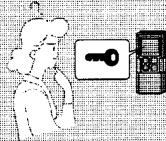
画面表示部のライトが点灯しない

- ライト消灯状態になっていませんか。
⇒11ページに従って設定しなおす。

● 次のような場合は故障ではありません。

現象

リモコンが動かなくなった



給湯栓を「開」またはリモコンで点火操作しても

リモコンの「**▲**」表示が遅い

運転中、停電または電源プラグを抜いても

リモコンの「**▲**」がしばらく点灯している

リモコンの画面表示部のライトがつかなくなり、「**■**」が点滅または点灯している

理由

お子様のいたずらや誤った操作を防ぐため、ロックがかかっているためです

- ロック中は「**▲**」の「切」操作以外は使えません。

ロックの解除は…

- 温度設定スイッチを同時に約1秒間押す。



ふだん使用しない時間に使用したためです

- 機器はすぐに作動しますが、深夜などふだん使用しない時間に使用すると表示が遅れる場合があります。

機器の電源OFFの状態がまだリモコンに伝わっていないためです

- 機器の燃焼は停止しますが、リモコンと機器との通信方法により最大10分間、表示したままとなります。

電池が切れかけているためです

- 20-21ページに従って電池を交換してください。

もし
お悩みのときは

故障かな！？

● 次のような場合は故障ではありません。

お湯

寒い日に排気口から湯気がでる



給湯停止後もファンの回転音がある

給湯栓を絞るとお湯が白くなる

給湯栓を急に閉めるとゴツンと音がすることがある

給湯栓を絞ると火が消えて水にかわることもある

給湯栓を開いてもすぐにお湯が出ない

給湯機の水抜き栓から一瞬、水が漏れる

給湯保温運転中、ときどき点火する

給湯栓を開いたとき、一時的に運転音が少ないときがある

運転

排気ガスの水分が水蒸気になるためです。

再使用時の点火をより早くするため約5分間は回転しています。(その後20秒間は特に大きな回転音がします。)

水の中の空気が分離して気泡となるためです。

水が急にとまるために発生する音で異常ではありません。

機器が点火するのに必要な最小の水圧(水圧)以下になると消火します。

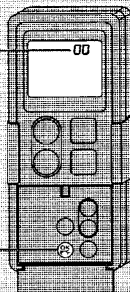
機器から給湯栓まで距離があるため、お湯が出るまで少し時間がかかります。

熱交換器内の圧力が高くなり、過圧防止安全装置が作動したためです。

機器内のお湯を保温するためです。(※14ページ)

お湯の温度変化を小さくするために自動的に出湯量を調節しています。

エラーコード



● OKモニターについて

不具合が生じたとき、その原因をエラーコードでお知らせします。
OKモニタースイッチを押すと、画面表示欄に過去3回までのエラーコードを呼び出せます。

下記のエラーコードの表示に所定の処置を行ってください。それでも同じ表示が出る場合、お買い上げの販売店またはもよりのガス会社へご連絡ください。

表示	原因	処置方法
0.0	給湯を連続90分以上運転したためです。	給湯栓を「閉」にして再度「開」にしてください。
1.0	給排気に異常がおきたためです。	使用できますが、十分な給湯能力が出ない状態ですので、修理(有料)を依頼してください。
1.1	点火エラーが生じたためです。	ガス栓が全開であることを確認後、給湯栓を「閉」にして再度「開」にしてください。
1.2	立消えまたは回路に異常がおきたためです。	リモコンと本体の通電ができていないため。 リモコンの取付位置が変わっている場合、元に戻し、運転スイッチを押してください。
7.6	本体の電源プラグが差し込まれていないため。 停電したため。	電源プラグを差し込み、運転スイッチを押してください。(画面が表示するのに1分程度かかる場合があります。) 再通電後、運転スイッチを押してください。(画面が表示するのに1分程度かかる場合があります。)
9.9	機器の燃焼に異常がおきたためです。	ガス栓・給水元栓を閉め、お買い上げの販売店またはもよりのガス会社へご連絡してください。 上記以外の表示がでる場合は、運転スイッチを「切」にして再操作してください。

異常時には安全装置が働きます

- 運転中バーナーの火が消えた場合.....立消え安全装置
- 機器の温度が異常に上昇した場合.....過熱防止装置
- 電気回路に漏電が生じた場合.....漏電安全装置
- 給水されていないのに燃焼している場合.....空だき(残火)安全装置
- 過電流が流れた場合.....電流ヒューズ
- 機器内の水圧が異常に上昇した場合.....過圧防止安全装置

上記1～5の安全装置が働いた場合

ガス栓・給水元栓を閉め、お買い上げの販売店またはもよりのガス会社へご連絡してください。

凍結予防について

通常は自動保溫します
(外気温0℃以下で無風の場合)

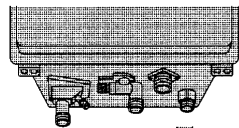
- 運転スイッチの「入・切」に関係なく、凍結予防ヒーターが入ります。



絶対に電源プラグを抜かないでください。

※配管・バルブの凍結予防はできません。

給湯栓から水が出る
(冷え込みが激しいとき)

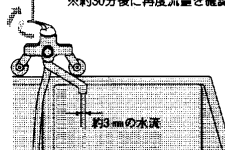


- 1 ガス栓を閉める



- 2 運転スイッチを「切」にする

- 3 給湯栓を開け、水を出しつづける
※約30分後に再度流量を確認する。

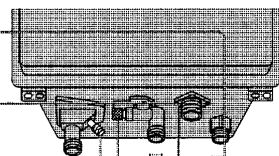


※絶対に電源プラグを抜いたり、ブレーカを「切」にしないでください。(凍結予防ヒーターによる自動保溫も行なっています。)

※配管・バルブの凍結予防はできません。

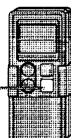
水抜きをする
(旅行など、長期不在のとき)

- 1 ガス栓を閉める



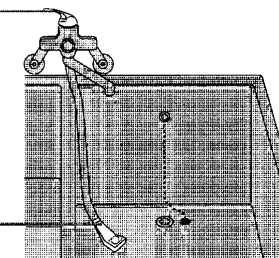
- 2 給水元栓を閉める

- 3 水抜き栓を開ける
(2カ所)



- 4 運転スイッチを「切」にする

- 5 給湯栓を開ける



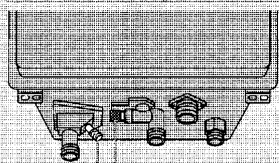
- 6 床面まで下げる

※配管・バルブの凍結予防はできません。

※水抜き栓を開ける際、水が出てくるため手がぬれる恐れがあります。

凍結予防について

水抜き栓の取付使用のごと



1 水抜き栓を閉める

※以下の手順は「初めてお使いになるとき」を参考にしてください。

2 給水元栓を開ける

3 給湯栓を開け、水を出し、閉める

4 ガス栓を開ける

凍結して水が出ないごとき



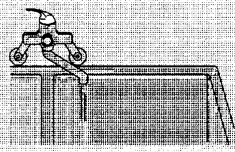
1 ガス栓を閉める

2 給水元栓を閉める

3 運転スイッチを「切」にする

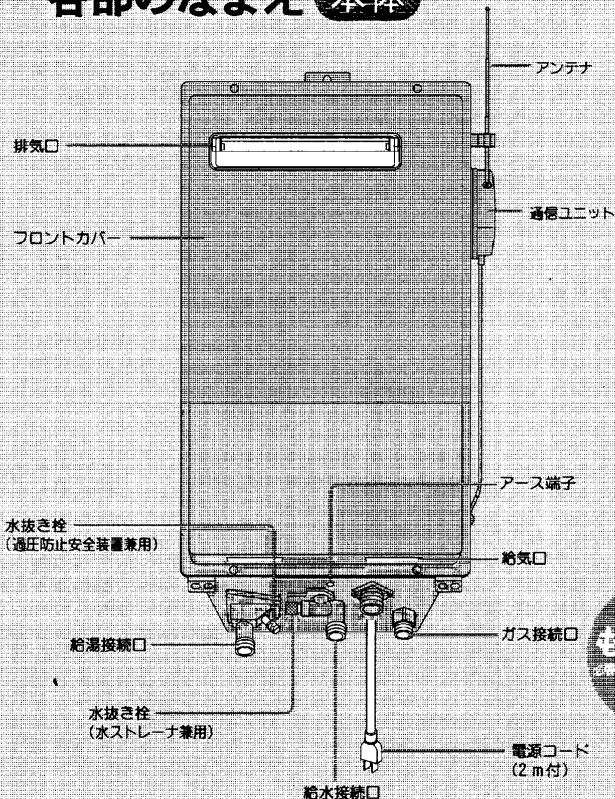
4 給湯栓を開ける

5 ときどき給水元栓を開け水が出ることを確認する



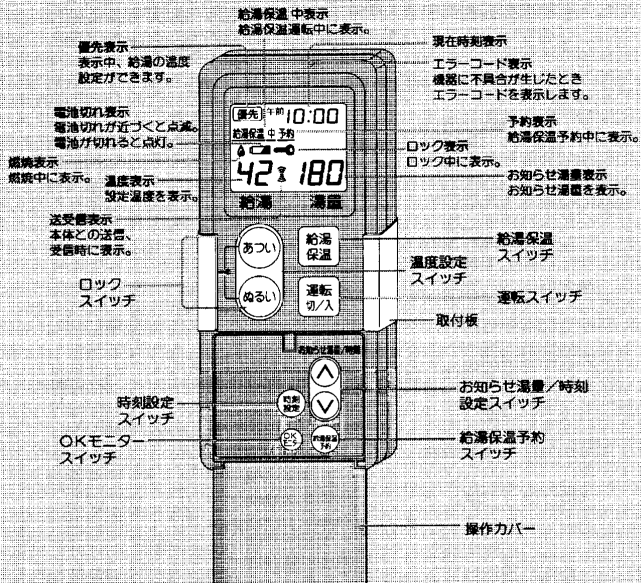
- 凍結したまま使わないでください。
- 凍結による修理は有料です。
- 本体や配管から水が漏れていないか確認してください。

各部のなまえ 本体



もし
必要なとき

各部のなまえ 台所リモコン



- 上記画面表示は、説明のため全部表示したものです。
- 温度表示の数値は目安です。

ロックのしかた

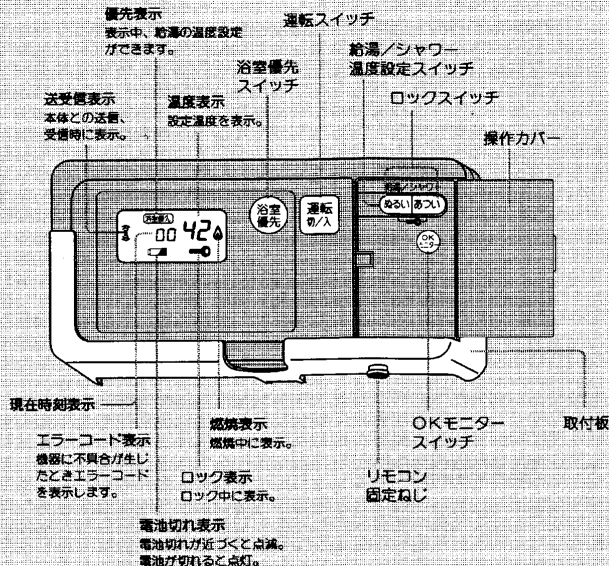
- お子様のいたずらや誤った操作を防ぐため、ロックをかけることができます。(ロック中は「**燃**」の「切」操作以外は使えません。)



同時に約1秒間押す
(画面表示部に「**一**」が表示。)

ロックの解除
再度約1秒間同時に押す
(画面表示部の「**一**」が点灯。)

浴室リモコン (別売品)



- 上記画面表示は、説明のため全部表示したものです。
- 温度表示の数値は目安です。

ロックのしかた

- お子様のいたずらや誤った操作を防ぐため、ロックをかけることができます。(ロック中は「**燃**」の「切」操作以外は使えません。)



同時に約1秒間押す
(画面表示部に「**一**」が表示。)

ロックの解除
再度約1秒間同時に押す
(画面表示部の「**一**」が点灯。)

仕様

品 種	33-779 型	
設 置 形 態	壁外設置形	
型 式 名	GWE-24Y4	
外 形 寸 法 (mm)	高さ600×幅350×奥行178.5	
質 量 (kg)	22.5	
出 力 (kW)	水温+25℃上昇 [24]	
水 温 上 昇 (℃)	水温+40℃上昇 15	
燃 料 種 類	省大燃焼時 60	
電 気 開 閉	凍結予防ヒーター作動時 64	
消 費 電 力 (W)	約 6.5 (待機時: リモコンスイッチ「切」で運転していない状態)	
点 火 方 式	連続放電点火方式	
水 圧	最低作動水圧 15 kPa (0.15 kgf/cm ²)・使用水圧 70 kPa (0.7 kgf/cm ²) 以上	
最 低 作 動 水 量 (L/min)	2.8	
出 湯 能 力	24号~2.5号	
操 作 方 法	台所リモコンによるリモコン操作	
接 続	ガ ス	15A (R1/2)
	給 水	20A (R1/2)
	給 湯	20A (R1/2)
	電 気	AC100V 50/60Hz
安 全 装 置	消火安全装置・漏洩安全装置・誘導雷保護装置・電流ヒューズ 空だき(残火)安全装置・過圧防止安全装置・過熱防止装置	
凍 結 予 防 装 置	凍結予防ヒーター	
付 属 品	取扱説明書・工事説明書・台所リモコン(取付ねじセット付)・M4ねじ ケーブルプラグ・フレキ管(一式)・絶縁ブッシュセット	
別 売 品	浴室リモコン: 38-788型 排気カバー: 38-973型 据置台セット: 38-786型 配管カバー: 450型: 38-787型	
ベ ター リ ビ ン グ	有	
ガ ス 種 類	都市ガス13A用	LPGガス用
最 大 ガ ス 消 費 量 給 湯	52.3 kW (45 000 kcal/h)	52.5 kW (3.75 kg/h)
最 大 ガ ス 流 量 給 湯	4.3 (m ³ /h)	52.5 kW (3.75 kg/h)

●機器本体よりD種接地工事(AーS)が必要です。

●出湯能力の()内は、混合水栓で湯と水を混合した計算値です。

アフターサービスについて

- 長期間使用しない場合は次の操作をしてください。
 - (1) ガス栓を閉じる。
 - (2) 給水元栓を閉じる。
 - (3) 機器の水抜きを行なう。(水抜き方法は「」を参照してください)
 - (4) 電源プラグを抜く。(または分電盤のブレーカを「切」にする)

- 「」の「故障かな!？」の項を見てもう一度確認ください。
- 確認のうえ、それでも不具合な場合、あるいはご不明な場合はご自分で修理ならな
いてお買い上げの販売店または大阪ガスにご連絡ください。なお、ご連絡いただくこ
ときは次のことをお知らせください。 品種: 33-779
 - (1) 品 名……………ガス給湯器
 - (2) 品 種……………正面左下部に貼付してあります。 大阪ガス株式会社 05
 - (3) 現 象……………できるだけ詳しく(OKモニターの番号など)
 - (4) お客様名・住所・電話番号・通順

- ガスの種類の異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となります
ので、転居先のガスの種類を確認の上、お買い上げの販売店またはよりの大阪ガス
にご相談ください。この場合、調整・改造に要する費用は保証期間内でも有料となり
ます。ただし、ガスの種類によっては調整できない場合もあります。
- 保証期間中には……
保証書に記載のように、機器の故障について修理いたします。
保証書を紛失されますと、保証期間内であっても修理費をいただくことがありますの
で、この取扱説明書とともに大切に保管してください。

- 保証期間経過後の故障修理について
お買い上げの販売店またはよりの大阪ガスにご相談ください。
- 保証期間経過後の故障修理について
お買い上げの販売店またはよりの大阪ガスにご相談ください。
修理によって機能が維持する場合は、お客様の要望により有料修理いたします。
この部品の補修用性能部品(機能を維持するために必要な部品)の最低保有期間は、
製造打切後10年です。
ただし、最低保有期間経過後であっても補修用性能部品の在庫がある場合は、有料で
修理いたします。